

宇土泰寛 教授 略歴

Academic Career of Professor Yasuhiro Uto

教育・研究歴(職歴を含む)

- 1969(昭和44)年4月 立正大学文学部社会学科入学
- 1973(昭和48)年4月 立正大学大学院文学研究科社会学専攻入学
- 1977(昭和52)年3月 立正大学大学院文学研究科社会学専攻修士課程修了(文学修士・社会学)
- 1977(昭和52)年4月 玉川大学文学部教育学科(通信教育)3年編入
- 1978(昭和53)年3月 玉川大学文学部教育学科 小学校二級免許状取得退学
- 1978(昭和53)年4月 東京都新宿区立淀橋第六小学校教諭
- 1980(昭和55)年4月 東京都道徳指導助言者(2年間)
- 1984(昭和59)年4月 ニューヨーク日本人学校中等部社会科教諭
- 1984(昭和59)年6月 City University of New York Hunter College, International English Language Institute
- 1987(昭和62)年4月 東京都大田区立東糎谷小学校教諭
- 1988(昭和63)年1月 ELEC 日本語教師養成教授理論コース(研修)
- 1988(昭和63)年1月 東京都大田区教育委員会道徳指導の手引き作成委員
- 1989(平成元)年4月 東京都海外子女教育研究会研究局長
- 1990(平成2)年4月 東京都立教育研究所国際理解教育研究生
- 1991(平成3)年5月 東京都立教育研究所国際理解教育推進プロジェクト調査委員
- 1991(平成3)年11月 日本生命財団特別研究助成プロジェクト(代表:祖父江孝男・梶田正巳)研究協力者
- 1991(平成3)年12月 東京都大田区教育委員会国際理解教育推進委員会専門委員
- 1992(平成4)年4月 東京都大田区立蒲田小学校教諭
- 1992(平成4)年9月 東京都大田区教育委員会道徳指導の手引き作成委員
- 1993(平成5)年3月 国際理解教育研究所主催第18回国際理解教育奨励賞論文 優秀賞
- 1995(平成7)年4月 青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻(博士前期課程)入学
- 1995(平成7)年10月 文部省道徳教育推進資料作成協力者
- 1996(平成8)年3月 アメリカ教育改革フォーラムシンポジスト 発達研究所(サンフランシスコ)
- 1998(平成10)年3月 青山学院大学大学院文学研究科教育学専攻修了 修士(教育学)
- 1998(平成10)年4月 日本国際理解教育学会常任理事(研究委員会・紀要編集委員会)
- 1998(平成10)年5月 国際理解教育センター(ERIC)運営委員・理事
- 2000(平成12)年4月 東京都港区立三光小学校教諭
- 2001(平成13)年1月 全国海外子女教育国際理解教育研究協議会副会長(研究研修担当)
- 2001(平成13)年7月 朝日カルチャーセンター日本語教育研究講座 講師
- 2001(平成13)年11月 東京学芸大学国際教育センター 文化間移動と精神発達研究プロジェクト
- 2003(平成15)年3月 帝塚山学院大学国際理解教育研究所主催第28回国際理解教育賞論文 優秀賞
- 2003(平成15)年4月 東京都港区立三光小学校主幹
- 2004(平成16)年5月 日本学術振興会人文・社会科学振興プロジェクト(代表:佐藤

	学) 研究協力者
2004(平成16)年10月	NHK 放送研修センター 日本語教師養成セミナー講師
2007(平成19)年4月	椋山女学園大学教育学部教授
2008(平成20)年10月	東京大学教育学部 非常勤講師 2011(平成23)年9月まで
2010(平成22)年4月	愛知教育大学 非常勤講師
2010(平成22)年4月	愛知学長懇話会 ESD 企画委員会委員
2010(平成22)年4月	椋山女学園大学附属小学校校長 (兼任) 2014(平成26)年3月まで
2013(平成25)年4月	東海ブロック四県国際理解教育研究会 顧問
2015(平成27)年4月	椋山女学園大学教育学部学部長 2019(平成31)年3月まで
2019(令和元)年10月	愛知学長懇話会 SDGs 企画委員会委員
2019(令和元)年11月	海外子女教育振興財団「帰国教師ネットワーク構築事業」アドバイザー
2020(令和2)年3月	椋山女学園大学 定年退職